



小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“世界へのプレゼントになろう”

RI会 長：K.R.”ラビ” ラビンドラン氏
(所属：COLOMBO RC)

地区テーマ：“考えようロータリーの多様性と クラブの主体性を”

地区ガバナー：本田 正寛 氏(所属：福岡 RC)

クラブテーマ：“与えよう、ロータリアンとしての ステイタスを自覚して”

会長 鱒見 進一 / 幹事 森 浩明



表紙写真説明(テーマ/雪まつり)

先週、家族で北海道を訪れた際に撮影した一枚です。壮大な雪と氷の造形物はやはり美しく、特にライトアップされる夜間は来場者の数も増え、とても印象的でした。

【撮影：長森 2016年2月 北海道 雪まつり会場にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

〈報告に関して、敬称略〉

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：長森 健

副委員長：外堀 隆博

委員：難波 幸雄・三角 勝信・玉井 行人・田中 信也・佐久間 庸和・中島 裕幸



四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3253回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話 関口 博之 氏
日本放送協会 解説副委員長

第3252回 例会 記録

2月12日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我らの生業”
- ・卓話 小倉税務署 署長 油布 寛 氏

副会長の時間

伊与田 修 副会長

昨日は建国記念日でしたが、春の好天気で気持ちのいい一日でした。例年この時期は寒い日が多かった気がしますが、今年は春が早いのか、今日からは少し荒れ模様の天気、春一番かもしれないとの予報です。ただ、その後はまた冷えるようで、本格的な春はまだ

まだ先の様です。この冬は1月中旬までは暖冬傾向でしたが、25日に強烈な寒波に見舞われました。奄美で雪、沖縄でみぞれ、さらには台湾でも雪が降ったそうで、北九州でも久しぶりに交通が麻痺してしまいました。ここ数年、夏冬問わず、天候の変化が極端になっている様で、地球規模の気候変動があるのでしょうか。

さて、皮膚科疾患は昔は夏の皮膚病、冬の皮膚病と特徴がありましたが、最近は気候の影響、住宅環境の変化等もあって、一年中あまり病気の変化が少なくなりました。夏でも乾燥肌、冬でも水虫、あせも等、皮膚病でも季節感が失われつつあります。

一方で、診療所の小さな庭に、今年もメジロが来ました。数年前からこの時期に毎年つがいできていて、2階の手すりにミカンを吊すと、むさぼるように食べていきます。鳥の方が相変わらず季節に敏感なようで、やはりもうすぐ春だなと感じさせてくれます。

春もいいことばかりでなく、そろそろ花粉も飛散の時期に入ります。インフルエンザも流行中ですので、体調管理にはくれぐれも御注意下さい。

幹事報告

森 幹事

・来週は合同例会です。会場は、向かいの「エンパイア」です。本田ガバナーをはじめとするご来賓や他クラブのロータリアンをお迎えするため、通常より出来るだけ早めの時間にお越しいただきますよう、お願い致します。

・その翌週の26日(金)は、夜間例会の”クラブ・フォーラム“です。会場は、隣の「オーキッド」に変更になりました。ぜひ多数のご参加をお待ちしています。

・7月に開催します1泊2日釜山旅行のアンケートを本日配布しています。鱒見年度が終わっての、お疲れ様と親睦を図ることを目的とした楽しい旅行ですので、ぜひご家族をお誘いのうえご参加ください。

・本田ガバナーより、台湾南部地震の義援金のお願いが届きました。台湾からは、東日本大震災発生時にいち早く多額の義援金をいただいております、また、台湾のRCと姉妹クラブ契約を結んでいるクラブもあることから、義援金募集に踏み切ったとのこと。決して強制ではありません。賛同される方は、本日義援金ボックスを回しますので、ご協力をお願い致します。

・5月に開催される地区大会の申込締切日についてです。ご出欠を、3月25日(金)迄に事務局へお知らせ下さい。ゴルフ大会のみ、締め切りが3月9日(水)となっています。

出席報告

横山 副委員長

2015年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ	出席率
当日の出席	68名	38名	—	63.33%
先週の出席	68名	41名	22名	93.22% 修正後

◆ゲスト 3名

・小倉税務署 署長 油布 寛 氏
吉原 光一 氏
有島 禎治 氏

◆ビジター 1名

・樋上 弥寿子 氏 (小倉中央)

ニコニコ献金

東 SAA

6,000円 : 累計金額 351,754円

※荒木会員の献金は、特別献金に入れました。

村上 充生 君

①2月9日の洗身会、お世話になりました。

②明日から小倉競馬。2月14日は楽馬会です。お待ちしております。

③これからお参りです。途中退席、ペコペコです。

荒木 英生 君

昨日の父の葬儀に際しましては、丁重なるご厚心を賜りまして誠にありがとうございました。

松本 篤 君

①2月9日に「あお木」で開いた洗身会に、多くのご参加、お酒のご寄贈をいただき有難うございました。いただいたお酒が2、3本余りまして、次回の洗心会に回させていただきます。

②村上さん、いただきました清酒「まつもと」、飲み干しましたが、空き瓶は持ち帰って玄関に飾っています(笑)。有難うございました。

坪根 悟郎 君

1月31日(日)に行ったJAZZライブの様子が、2月20日(土)18時からのクロスFMで1時間番組になります。よろしくお願いします。

卓話

小倉税務署 署長 油布 寛 氏

『「終活と相続」～ 終活は必要？不必要？ ～』



「終活」とは「人生の終わりのための活動」の略で、葬儀や遺産分割などの方法について、本人の思いを事前に家族に伝えたり、計画を立てたりすることです。例えば、身の回りの物品整理やお墓の準備、そして残された家族が財産を円滑に相続できるよう準備することなどが挙げられます。

「終活」という言葉自体は、数年前から新聞や雑誌でも見かけるようになり、徐々に広まりつつありますが、「自分には関係ない」と考えておられる方も多いのではないのでしょうか。「自分には財産がないから」、あるいは「自分はまだまだ元気だから」。しかし、果たして本当に関係の無いことでしょうか。

遺影の写真ひとつをとってみても、元気な姿で撮影して準備しておけばよかったと後悔することもあるかもしれません。また、相続税は従来100人に2人(平成26年分:福岡国税局管内)にしかかかりませんでしたが、相続税法の改正によって、基礎控除額が改正前の6割に引き下げられたため(平成27年1月1日以後に相続により取得する財産に係る相続税から適用)、今後、相続税がかかる人は増えることが見込まれます。相続税の申告・納期限は、通常、相続開始(死亡)の翌日から10ヶ月以内となっており、相続財産の調査や遺産分割協議などをやっていけば、すぐに期限が来てしまいます。また、たとえ相続税がかからない額の遺産であったとしても、遺産の額が少ないほど相続人同士の争いに発展してしまうケースも多いようです。更には、財産の的確な把握、相続税の納税資金の確保、残されるペットの世話、事業者における後継者の決定など、ご本人が亡くなられてからでは遅いということも数多く

あります。

では、具体的にどういった準備を行えばよいのでしょうか。例えば、相続人の数が多い場合や、自宅以外に分けるものがない場合には、遺留分に留意した遺言書を作成しておくことで、遺産分割協議を行う必要がなくなり、もめごとに発展するのを防ぐことができます。また、自宅や土地、自社株などはすぐに分ける事ができない上に、相続財産に占める不動産割合が高い場合には、現金で相続税を支払う事が難しいケースが起り得るため、生前から準備をしておき、生命保険契約を締結しておくことも一つの方法です。その他、生前贈与としてジュニア NISA の活用や、住宅取得等資金の贈与税の非課税制度を活用することも考えられます。

残される者のため、自分のため、ぜひ元気なうちに「終活」を始めてみてはいかがでしょうか。気付いた時がスタートです。

洗身会 報告

日 時：2月9日（火）18時30分～

場 所：あお木

参加者：本村、村上、八尋、辰巳、二村、角南、松本、小島、末廣、木曾、前川、松永、外堀、中島、佐久間、山本、草刈、小倉、塩塚、尾島、事務局

身を洗い 心を洗う ロータリアン

2月9日「ふくの日」に門司港の名店「あお木」に21人が参加し、恒例の「洗身会」が開かれました。各卓には、まず身体内から温めてとの気配りの清酒一瓶。さっそく頂戴すれば、会場は一気に賑わい、いずれの卓も話が弾みます。料理はもちろんふぐづくし。白く透きとおったフグ刺しに、細かく細かく刻んだ薬味のネギが添えられ、舌も目も楽しめます。

私の卓は、ご子息がラサールに合格し喜び一杯の松永さん、会社が創立50年というサンレーの佐久間さん、そして日頃お世話になっている電通九州の山本さん。先日の雪の日のこと、ペンネーム“一条”としての執筆活動、木曾さんや末廣さんも加わり、談論風発、言葉が回り、酔いが回る。回るはずです、ロータリーの会合なら。

この日最大の出来事は、JRAの塩塚さんの思いがけない転勤の発表。ご本人も想定外の早さでの



本社への榮転内示といいます。塩塚さんは私が入会直後のテーブル仲間、小倉競馬も毎年お世話になっており、せっかく親しくなれたのに、残念です。

お店の前での記念撮影後、私は失礼させて頂きましたが、門司港までの帰路は、楽しかった洗身会の余韻が続き、寒さは感じず、海峡プラザ前の船泊に映る夜景の美しさに思わず足を止めた一夜でした。

【報告者：尾島】

寄贈酒

- | | |
|-----------|----------------|
| ・村上：九州菊3本 | ・辰巳：酔鯨、レオ（ワイン） |
| ・角南：久保田 | ・松本：由布美人 |
| ・松永：繁樹 | ・小島：さつまちゃん |
| ・外堀：杜の蔵 | ・中島：銀座のすずめ |
| ・山本：瀬祭 | ・小倉：喜多屋 |



楽馬会 報告

日 時：2月14日（日）10時30分～15時

場 所：小倉競馬場

参加者：村上、天ヶ瀬夫妻、木曾、松永、坪根、中島、合馬夫妻、塩塚、秋本、事務局



妻を連れて参加しました。10年振りの競馬なので、ビギナーズラックを期待して来ましたが、苦戦しました。

途中で、前小倉競馬場長の重松さんが、顔を見せに来て下さいました。今は東京にいらっしゃいますが、元気なお姿を拝見し、身近に感じて嬉しく思いました。最後に勝ちまして、そのまま勝ち逃げさせて頂きました。塩塚さん、ありがとうございました。

【報告者：合馬】



【次回例会予告】

2月26日（金）夜間例会

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・クラブ・フォーラム
- 「出席率向上を目指して」